

JA Bank

TOKUSHIMA SHINREN
report 2008.9

JAバンク徳島信連



いつまでも皆さまとともに



当会の概要

(平成20年9月末現在)

- 名称／徳島県信用農業協同組合連合会
- 本所所在地／徳島市北佐古一番町5番12号
- 設立日／昭和23年8月13日
- 出資金／157億円 回転出資金／10億円
- 会員数／29（正会員数24、准会員数5）
- 職員数／79名
- 貯金残高／6,591億円
- 貸出金残高／174億円
- 現金自動化機器設置／1か所
- 自己資本比率／19.90%

※金額表示は、原則として単位未満を切り捨て、パーセント表示は、小数点第3位を切り捨てております。

ごあいさつ

平素より、私どもJAバンク徳島信連をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

この度、平成20年度中間期の経営状況をご説明した、中間期ディスクロージャー誌を発刊いたしました。

ぜひ、ご一読いただき、当会に対するご理解をより深めていただければ幸いに存じます。

今後も、県内JAと共に農業の発展と地域・社会への貢献という基本的使命を果たすため、全力を傾注していく所存でございますので、なお一層のご支援・ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年12月

経営管理委員会会長
代表理事理事長

荒井義之
山本勝敏

平成20年度中間期の経営状況

1. 金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円）

	平成20年9月末	平成20年3月末	増 減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	77	82	△5
危険債権	242	27	214
要管理債権	-	-	-
正常債権	18,040	16,526	1,514
計	18,360	16,636	1,723

- (注) 1. 「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、民事再生等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権です。
 2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権です。
 3. 「要管理債権」とは、自己査定において要注意先に区分された債務者に対する債権のうち、「3か月以上延滞債権」および「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金です。
 4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態および経営成績に特に問題がない債権であり、上記1～3以外の債権です。

2. 単体自己資本比率

平成20年9月末	平成20年3月末
19.90 %	20.98 %

(注) 金融庁・農林水産省告示第2号農業協同組合等がその健全性を判断するための基準に基づき算出しております。

3. 主要勘定の状況

（単位：百万円）

	平成20年9月末	平成20年3月末	平成19年3月末
貯 金	659,136	655,818	632,349
貸 出 金	17,484	15,747	20,862
預 け 金	434,904	444,066	422,237
有 価 証 券	207,416	198,737	202,263

4. 有価証券等時価情報

【有価証券】

（単位：百万円）

保有区分	平成20年9月末			平成20年3月末		
	取得価格	時 価	評価損益	取得価格	時 価	評価損益
売 買 目 的	-	-	-	-	-	-
満 期 保 有 目 的	-	-	-	-	-	-
そ の 他	212,040	207,416	△4,623	199,907	198,737	△1,170
計	212,040	207,416	△4,623	199,907	198,737	△1,170

- (注) 1. 時価は各基準日現在における市場価格等に基づく時価としております。
 2. 売買目的有価証券については取得価額を、満期保有目的有価証券またはその他目的有価証券については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

【金銭の信託】

残高はございません。

地域貢献への取組み

1. 地域に対する当会の考え方

当会は、徳島県を事業区域として、県内JA等が会員となっており、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当会の資金は、その大半が県内JAにお預けいただいたJA組合員および地域の皆さまの大切な財産である貯金を源泉としております。当会では資金を必要とするJA組合員の皆さま方や、JA・農業に関連する企業・団体および県内の地場企

業や団体、地方公共団体にご利用いただいております。

当会は、JA組合員の皆さまの経済的・社会的地位の向上を目指し、JAとの強い絆とネットワークを形成することによりJA信用事業機能強化の支援を行うとともに、地域社会の一員として地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、環境、文化、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

当会における会員数と出資金額
(平成20年9月末現在)

	会員数	出資金額
正 会 員	24	16,705 百万円
准 会 員	5	70 百万円
計	29	16,776 百万円

県内JAにおける組合員数

	組合員数	
	平成20年3月末	平成19年3月末
正 組 合 員	82,291	83,903
准 組 合 員	29,495	28,499
計	111,786	112,402

2. 地域からの資金調達状況

当会の平成20年9月末の貯金残高は、6,591億円(期首対比+0.50%)となっており、その大半を県内JAからお預かりしております。

また、JA組合員および地域の皆さまの計画的な資産作りをお手伝いさせていただくため、目的に応じた国債や、投資信託等の各種商品の取扱いを実施しております。

●年金予約キャンペーン

年金振込口座をJAにご指定いただいた方、さらに、その方をご紹介いただいた方に、座布団または絹せつけんをプレゼントする県内統一キャンペーンを実施。

●2008ウインターキャンペーン

定期貯金、定期積金をご契約いただいた方に、ちよきんぎょエコクロックをプレゼントする県内統一キャンペーンを実施。



(平成20年9月～12月)



(平成20年11月～12月)

貯金残高の推移

(単位：百万円)

	平成20年9月末	平成20年3月末	平成19年3月末
当 座 貯 金	5,002	6,587	6,909
普 通 貯 金	1,429	1,676	1,403
貯 蓄 貯 金	-	-	-
通 知 貯 金	6,050	1,730	1,600
別 段 貯 金	10,073	10,067	10,011
定 期 貯 金	636,580	635,756	612,424
定 期 積 金	-	-	-
譲 渡 性 貯 金	-	-	-
計	659,136	655,818	632,349

地域貢献への取組み

3. 地域への資金供給の状況

皆さまからお預かりしておりますJA貯金を源とした当会の資金は、JA組合員やJA・農業に関連する企業、地場産業および地方公共団体等にご利用いただいております。

地域金融機関として地元経済発展に向け融資推進に取り組んでまいりました結果、平成20年9月末貸出金残高は174億円（期首対比+11.02%）となりました。

(1) 貸出金残高（平成20年9月末現在）

	貸出金残高
会 員 等	4,423 百万円
地方公共団体等	558 百万円
その他事業者等	12,501 百万円
農業・系統関連	8,302 百万円
農業・系統関連以外	4,198 百万円
計	17,484 百万円

(2) 代理貸付金残高（平成20年9月末現在）

	貸付金残高
農林漁業金融公庫資金	4,597 百万円
住宅金融支援機構	7,566 百万円
福祉医療機構	27 百万円
国民生活金融公庫資金	146 百万円
計	12,337 百万円

(3) 制度融資取扱い状況（平成20年9月末現在）

	貸付残高	制 度 の 概 要
農業近代化資金	89 百万円	効率的・安定的な経営体を目指す農業者の経営改善を支援し、農業経営の体質改善に資するため、認定農業者及び担い手農業者の農業経営改善計画の達成に必要な設備資金を融通することを目的としております。
徳島県とくしまブランド推進資金	- 百万円	「とくしまブランド戦略基本方針」で位置づけられた品目について、農業近代化資金を借り受ける場合に、その近代化資金に徳島県独自の上乘せ利子補給が受けられます。
徳島県農業担い手育成資金	- 百万円	徳島県農業担い手登録制度に「農業担い手」として登録されている方が農業近代化資金を借り入れる場合、上乘せ利子助成が受けられる県独自の制度資金です。
農業経営改善促進資金（スーパーS資金）	- 百万円	認定農業者の経営改善計画の達成に必要な短期運転資金です。ただし、単なる資金繰りのための資金ではありません。これから購入する種苗、肥料代等、新たな投資経費に必要な資金が対象となります。
中山間地域活性化資金	- 百万円	事業の実施地区が、中山間地域に限定されたハード資金です。加工流通施設資金・保険機能増進施設整備資金・生活環境施設整備資金の3種類です。
大家畜（養豚）経営改善支援資金	- 百万円	肉用牛・酪農・養豚経営の経営安定と経営の健全化、経営改善の支援を行う目的で融通する負債整理資金です。
農業経営負担軽減支援資金	- 百万円	農業経営の意欲、能力はあるが、経営環境の変化等により農業経営の維持安定が困難な方に、経営改善計画に基づき融通し、既往借入金等の償還負担軽減することによって経営維持安定を図るための資金です。

(4) 農業者向け融資商品のご案内（平成20年9月末現在）

	貸付残高	資 金 の 概 要
農業振興資金	- 百万円	農業者の方で、農業に必要な設備資金にご利用いただけます。JAバンク徳島独自の融資商品です。

4. 文化的・社会的貢献

当会は、地域社会と地域経済に密着し、農家を中心とした地域住民の方々とのつながりを大切にしたいと考えております。また、JAバンクとしての役割を十分に踏まえ、JAならではの社会貢献活動を展開し、社会的責任を自覚した健全経営に努めております。

(1) 文化的・社会的貢献活動

●各種相談会の開催

住宅の新築やリフォームを計画されている方々には「住宅ローン休日相談会」を開催し、マイホームプランのお手伝いをさせていただいております。また、年金に関する社会的関心が強まるなかで、JAの窓口で年金をお受け取りの皆さまを対象として「年金相談会」を開催し、さまざまな相談にお答えして各種年金へのご理解を深めていただいております。

地域貢献への取組み

●農業担い手に対する支援

当会では、農業担い手に対する支援としてJAから農業資金の融資を受ける農業者・農業経営体に対して借入負担の軽減策を図り、その経営をバックアップし、成長に向けた支援を目的に、利子助成事業をサポートしております。

●食農・環境保全にかかる取組支援

当会では、農業に対するご理解の振興、ファン作りを目的に「食農・環境保全にかかる取組支援」を実施しております。これらの支援の一環として、小学校へ食農教育等の教材本を贈呈し体験学習等の受入れを提案しております。

●マザーランドアカデミーの活動支援

「マザーランドアカデミー」は「命の尊さ・等しさを行動で子供たちに伝える母の会」として設立され、飢えと貧困に苦しむ世界中の子供たちを救うため、さまざまな活動を行う母親のグループです。

当会では、必需品であるタオルや衣服等について、このマザーランドアカデミーを通じアフリカ諸国等へ送付しております。

●こども110番の実施

当会をはじめとするJAグループ徳島では「こども110番」を設置し、地域ぐるみで子供達の安全を守る活動に参加しております。

●日本赤十字社の献血への積極的協力

当会をはじめとするJAグループ徳島の役員は地域社会の一員として、皆さまのお役に立てるよう、日本赤十字社の献血に対して積極的に協力しております。



(2) 利用者ネットワーク化への取組

●年金友の会

県内JAで年金をお受け取りいただいております皆さまにより組織されている「JA年金友の会」では、芸能祭・旅行等さまざまなイベントを開催しております。

特にグラウンドゴルフについては、各種大会を開催するなど、会員の皆さまの日頃の練習の成果を発揮する機会や交流の場となっております。

●情報誌の発行

当会の会員であるJAに対して情報誌「信連情報」を定期的または随時発行し、県内JA業務状況や最近の動向等、JA組合員の皆さまへの情報源としての有益な情報を提供しております。

(3) 情報提供活動

●ホームページによる情報発信

インターネット上に「JAバンク徳島ホームページ」を開設し、JA組合員および地域の皆さまに對しまして、JAバンク徳島に関する最新情報をご提供しております。

www.jabank-tokushima.or.jp



(4) 店舗体制 (平成20年11月末現在)

●当会 (徳島県信用農業協同組合連合会)

店舗名	〒	所在地	電話番号	F A X	ATM設置
本所	770-0011	徳島市北佐古一番町5番12号	088-634-2372	088-634-2438	1か所

●徳島県内のJA数：16

店舗数：99

A T M設置：121か所

発行／平成20年12月
徳島県信用農業協同組合連合会
〒770-0011 徳島市北佐古一番町5番12号
TEL 088-634-2421 FAX 088-634-2436
<http://www.jabank-tokushima.or.jp>

JA Bank TOKUSHIMA SHINREN report 2008.9

